



7月の園だより

令和5年 7月

学校法人中村学園

キッズハウスひかり

園長 久保田マチ子

願いを込めた短冊を飾った笹竹。風に吹かれてゆらゆら♪カラフルな笹飾りに興味津々の子どもたちです。願いが天まで届きますように……

暑い夏を元気に乗り越えるには、しっかり汗をかけるように体力づくりをすることです。十分に熱中症対策をしていざ戸外へ!! 真夏の太陽と仲良く遊べるようになりたいですね♪

7月の予定

- 4日(火) 七夕祭り
- 8日(土) 夏まつり 9:00~11:00
- 10日(月) 身体測定
- 12日(水) 避難訓練 (不審者)
- 13日(木) B・K君2歳お誕生日会
- 20日(木) 食育 (うんちのはなし)

◎プール始めは、様子を見てご連絡させていただきます

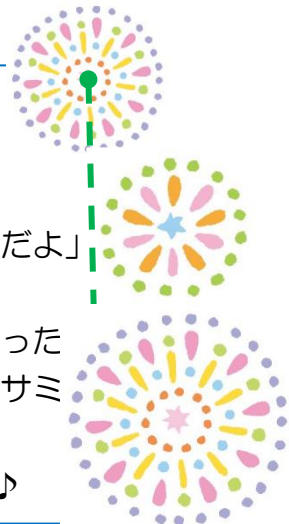


☆夏祭りについて

7月8日(土) 9:00~11:00
保育室が縁日会場に大変身!いつもと違う園の雰囲気ワクワク♪当日は出店や盆踊りを親子で楽しみ、特別な夏のひとときをお過ごしください。プログラムを配布しますのでご確認をお願い致します。

くすっ

ままごと遊びの時
「〇〇先生…どといったあ?」「トイレだよ」
「え~紙パンツ履いてないのお?」
Hちゃんは待ち疲れてプンポン!!ぷん 戻った先生のエプロンを、持っていたままごとハサミでジョキジョキ……〇〇先生とた-くさん遊びたかったんだね💧 おまたせ(^♪♪



☆水分補給をしよう☆

暑い日は汗をかきます。水分は、起床後・運動の前後・入浴の前後・就寝前などにとると良いそうです。冷たい水やお茶を一気にたくさん飲むと、食欲が落ちたり、胃に負担がかかります。少しずつ、こまめに水分補給をして、夏を元気に過ごしましょう

☆夏の代表的な病気☆

- 手足口病…手足口の粘膜などに5~7mmの小さな水疱
- 咽頭結膜熱…発熱、咽頭痛、扁桃腺の腫れ、目やに
- ヘルパンギーナ…上顎の奥に周囲が赤くなった
1~数mmの小さな水疱
- 流行性角結膜炎…結膜の浮腫み、充血、瞼の浮腫み
(さらさらとした)目やにや涙





7月 0歳児クラスだより



0歳児に新しい友達が仲間入り！

ハイハイやずり這いをして、気になるおもちゃに手を伸ばしたり、「あー」「うー」とおしゃべりをしたり♪

お兄さん、お姉さんとたくさん触れ合えて表情もニコニコご機嫌です。寝返りやハイハイ、お座り等様々なことができてくる月齢なので、子どものペースに合わせて、ゆったりと過ごしていきたいと思います☆

新しい友達紹介

K・H くん



音の出るおもちゃや鈴の入ったボールがお気に入り！
嬉しいと足をバタバタさせて喜びを表現して教えてくれるHくんです♪兄、Hくんともとっても仲良し！横に並んで一緒にハイハイ☆かわいらしい姿が見られます♪
みんな～、これからたくさん遊ぼうね～



“たかいたかい”

「たかいたかい」をしてもらうと、下からは見られない上からの世界を見ることができます。普段の視点とは違ったものの見え方を知ることは子どもにとって楽しい刺激!!また、「たかいたかい」をしてもらっている間は、子どもは体の一部を支えてもらっているだけの状態です。そのため、自分自身のバランス感覚を養うのにも役立つとされています。

そ～れ、たかいたか～い♪

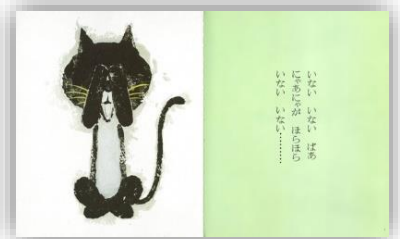
“絵本紹介”

「いないいない ばあ」

「にゃあにゃがほらほら

いないいない…ばあ」

絵本を読みすすめるたび、子どもたちの笑顔も増えていきます。子どもに語りかけるように読むと、アイコンタクトも取れて、優しい気持ちになれますよね♡



7月 1歳児だより



ちーさく！ちぎったよ！

「粘土遊び」

ころころ！

はじめは指でそーっと触れる子、両手で持ち上げる子、スタンプのように粘土版に打ちつけて音を楽しむ子など興味をもつことが一人ひとり違います。粘土を伸ばす、ちぎる、叩く、丸める、箱にし入れするなど、粘土の感触を楽しみながら思い思いに楽しんでいました。

手首や指先、腕の力を自分で加減しながら使う力を粘土遊びで養っていきたいと思います。

夏でしかできない感触遊び（水、氷、絵具など）を子どもたちと思いっきり楽しんでいきたいです。



びよ～ん！！

開けたり
閉めたり



粘土板で型押し

入れたり
出したり

～わらべ歌であそぼう♪～

「おちゃをのみにきてください」

水分補給時に「おちゃを飲みに来ててください♪」と、歌いながら子どもたちを呼びかけています。「こんにちは」「さようなら」のやり取りを楽しめるわらべ歌ですので、お家でもお子さんと歌ってみて下さいね。



はいこんにちは



～絵本の紹介～

「こぐまちゃんのみずあそび」

最初はじょうろを使ってささやかに始まったこぐまちゃんの水遊びですが、しろくまちゃんがホースを持って来たことからおもしろさはエスカレート。できた流れに葉っぱのボートを浮かべるまでに発展して・・・夏にピッタリの絵本です。

わかやまけん 作
こぐま社





7月 2歳児だよ



本格的な夏が近づくこの季節。蒸し暑い日が続いていますが、子どもたちは汗をいっぱいかきながら夢中になって遊んでいます。夏ならではの遊びをたくさん経験するとともに暑い夏に負けないよう体を動かし体力をつけ給食をたくさん食べ快適な室内で休息をとり「よく遊び」「よく食べる」「よく休み」子どもの生活習慣を大切にして、元気いっぱい過ごしてまいります。



身の回りのことに積極的に取り組んでいます



運動機能の発達が著しく、自分の姿勢をコントロールする力（粗大運動）や、手指を操作する力（微細運動）が高まってきます。また「自我の芽生え」も顕著で着脱においてもこういった特徴が生かされています。

散歩の準備の靴下を履く、靴を履く、帽子をかぶるは、「できない」「先生やって」から、「自分でできるよ」「見ててね」に変わり、自分で出来ることに喜びを感じています。衣服の着脱では、服を脱ぐことに苦戦していますが、脱ぎ方を伝えると試してやろうとする姿が見られています。まだまだ手伝ってほしい気持ちではありますが、子どもの頑張る意欲を伸ばしていきたいと思えます。

～脱ぎ方を伝える～



① 片方の手で袖口を引っ張り、腕を袖口から抜く。その際、肘を曲げながら抜くように伝える。



② 首のあたりまで裾を上げたら、襟ぐりを引っ張りながら、少しずつ上げて脱ぐ。

～遊びの中で、着脱ができる機能発達を促す～

《体を操る力を育む（粗大運動）》
片足で立ってズボンをはくなどバランス感覚が必要な場面や、腕を柔軟に動かして上着を着脱するといった動作につながる。

ケンケンパ・一本橋渡り・階段歩き
おにごっこ



《手指の操作性を高める（微細運動）》
ボタンを留める、袖をつかむ、靴下を引っ張るなど、手先の器用さが求められる動作につながる。

大小さまざまな木の実をつまむ
紙をちぎって遊ぶ・折り紙・お手玉



おすすめ絵本



『できるかな？
あたまからつまさきまで』
作：エリック・カール
訳：くどう なおこ
出版社：偕成社

ペンギン、きりん、さる、ゴリラ。絵本の中の動物たちの動きに合わせて一緒に体を動かしてみよう！楽しいまねっこ遊び絵本。